DOBASHI KEIKO TIMES

VOL.2 2023 SPRING

どばしけいこ

タイムズ



下町人情の残る荒川区で、生まれ育ったからこそ知っている、この街の良さを活かしつつ、新しい時代に向けた基盤作りにも取り組んでいきたいと考えています。そして、ずっと住み続けたいと思ってもらえるよう街づくりをしていきたいと思います。

- どんな環境にあっても、希望を失わずに生きていける世の中をつくっていきたい
 - 様々な困難を抱えた人達に寄り添い、 一緒に問題を解決していきたい
 - 生きがいをもって働いていける 日本(世の中)を作っていきたい

みんなが笑顔で暮らせる社会、生き甲斐を持って働ける社会、頑張った人が報われる世の中であるように、混迷する世界情勢のなか、日本がどうなって行くのか、案じられる時期ですが、最前線の自治体の一議員として、区民の声を国に、都に届けていきます。そして、女性議員だからこそ、働く女性の味方として、女性が働きやすい環境整備にも力を尽くしていきたいと考えています。

どばしけいこが掲げる政策 POLICY

荒川区をブランディング

荒川区をブランディングして活性化し、 ともに活力ある荒川区をつくる

町会組織の活性化

町会組織の理解を広め、より強い基盤 をかためるため、次世代の育成

街づくり

主要駅前の整備を進め、賑わいを作る とともに、防災に強い街づくりを目指 す(マイタイムラインの推進)

地域コミュニティの醸成

全ての世代に向けた生涯学習の機会を つくり、それを通して地域コミュニティ の活性化を目指す

教育の充実

子ども達の未来の可能性を広げ、教育 の機会均等をめざす

女性が働きやすい環境整備

出産、子育てを経ても、社会に参画する環境をつくり応援する

VOL.2 2023 SPRING

どばしけいこ

荒川区議会「2月会議」開催中!

2月15日から3月15日まで、2月本会議が開催されています。 この期間中、2月28日から3月10日にかけて、令和5年度の予算に関 する特別委員会が開催されます。発表された令和5年度の予算を質疑 を通して審議して参ります。

令和5年度予算が発表されました

「一人ひとりに寄り添い、明るい未来へ歩みを進める予算」と位置づ け、以下の3点に重点を置いて編成されました。学校給食の無償化、 <mark>帯状疱疹ワクチン助成金、たんぽぽセンターなど、自民党の提出し</mark>た 要望書が、上記の予算案に多数取り上げられています。

荒川自民党が次の4年で実現する主な重点15項目

1 子育て支援拡充

学校給食無償化を含む少子化対策のためのあら ゆる取組の実施。子どもの権利条例の策定を踏 まえた施策の推進。

新型コロナウイルス対策

ウィズコロナやアフターコロナを踏まえた、新型 コロナウィルス感染症への適切な対応。感染症緊 急対応策の点検。

物価・燃料・材料高騰対策

コロナや戦争で引き起こされた、エネルギー料金 の高騰、物価高、円安等の影響で苦境に陥ってい る区内事業者の支援。

災害に強い街づくり

独自の調査研究を踏まえた「地域防災計画」の改 定、木密地域の解消、区道の無電柱化による災害 対策の強化。

行財政改革を推進

中期的展望に立った計画的な財政運営と、区事業 見直しやDXの推進。区民の利便性を上げつつ、 施設運営の効率化等による経費の徹底的削減。

災害拠点病院の整備

区民の生命と健康を守る大切な医療資源を確保 します。加えて、いざという時の災害拠点病院を 整備します。

教育環境の整備

子ども達の学力・体力を向上するタブレットパソ コンと紙の本、それぞれの利点を最大限活用でき る教育内容の充実。

発達障害・医療的ケア児支援

たんぽぽセンターの児童発達支援センターによ る、切れ目のない、地域における多重的な障害 児支援。医療的ケア児等への支援策のさらなる 拡充。

高齢者への支援充実

特別養護老人ホームの老朽化対策、介護予防の 充実、介護人材の確保に向けた支援。

10 脱炭素社会·SDGs推進

「地球温暖化対策条例」や「計画」に従って脱炭素 社会の実現に向けた具体的な取組を推進。

読書のまちづくり推進

2018年の「宣言」に続き、2023年策定された「読書のま ちづくり条例」を踏まえた、読書関連事業を推進します。

公共施設の老朽化対策

改修等による施設の長寿命化を図り、学校施設につい ては、中長期的な視点から計画的に改修・建替えを実 施し、最も効果的な方法により教育環境の充実を図り ます。区役所本庁舎、ホールについても検討。

公園・体育施設の整備 13

屋外で運動ができ、憩い・賑わいのある宮前公園や南千 住旧ポンプ場跡地等の特徴ある公園の整備。荒川遊園 スポーツハウスのリニューアル、三河島駅前北地区再開 発でのアリーナの整備等を推進します。

駅前再開発の推進

老朽化した駅前地域の活性化のための三河島駅前北地区 や西日暮里駅前再開発を推進します。

観光でにぎわい創出

あらかわ遊園や太田道灌などの観光資源を最大限活用 した区内のにぎわいの創出推進。

荒川区議会議員どばしけいこ プロフィール

昭和32年2月23日 荒川区町屋に生まれ育つ 昭和54年 跡見学園女子大学卒業

昭和61年、山梨県出身でホテル勤務の夫と結婚。

それを機に、荒川区内で事業を営む父の会社に入社。

一社員として、旅行代理店、ビジネスホテル設立・運営に携わる。 202<mark>0年11月、故坂まさみ先生の遺志をつぎ、荒川区議会議員と</mark> なりました。2年間の議員活動を経て、より一層、皆さまのお役に 立つ存在になりたいと思います。

所属委員会

令和4年度

建設環境委員、震災、災害対策 調查特別委員、都市計画審議 会委員、西日暮里活用検討委 員、青少年問題協議会委員、土 地開発公社評議会委員



本会議場での一般質問の様子

どばしけいこ事務所

TEL:090-4943-4949 MAIL: keiko@dobashikeiko.com ホームページは こちら

